

学校教育目標

よく考えて実行する杉本小の子
健康でたくましい杉本小の子
思いやりのある杉本小の子



海老名市立杉本小学校



学 校 便 り

令和7年4月16日
校長 奥泉 憲

ゆっくりとで もたくましく

新学期がはじまり一週間が過ぎました。1年生にとっては、まだまだ緊張しながらの毎日だと思います。慌てずにゆっくりと学校生活に慣れていってほしいです。

昔の新聞を整理していて、ある記事が目にとまりました。アスファルトの道路が5、6センチほど持ち上がっているの、そばに行ってみると、小指ほどのキノコが群生していたという話です。ただいても割れないアスファルトを、キノコが持ち上げたということに、ちょっと新鮮な驚きを覚えました。ある本には「植物の成長のように、ゆっくり力がかかる場合、アスファルトは弱い」という説明がありました。私たち人間が地面をアスファルトで固めてしまっても、小指ほどのキノコは我慢強く生き抜いていたのです。

「ゆっくりと成長する力はたくましい」という事実は、我々に大切な何かを伝えているような気がします。スギ、ヒノキといった木々もゆっくりと成長します。時間をかけ、根をしっかりと張り、引き締まった年輪を刻みながら大きくなります。私たちは、庭の木々にも自分の子どもにも、つい「早く成長すること」を期待してしまうことがあります。子どもたちの成長もそのスピードで図るのではなく、子どもたちの成長の過程、その成長の質にこそ目を向けていきたいものです。

【令和7年度杉本小学校 校内支援体制について ①】

今年度、教育支援コーディネーターを務めます [Name] です。よろしくお願いいたします。お子さまが学校生活を送っていく上での困りごとや、保護者の不安に寄り添い、相談の窓口となっていきます。お気軽にお声かけください。

《小学校カウンセラー（SC）》

今年度も、[Name] “さんです。毎週金曜日が勤務日です。予約の枠は、金曜日の8：30～17：00であれば、いつでも相談が可能です。まずは電話か、連絡帳でお問い合わせください。

〈相談例〉

友だちと仲良くできない様子。学校での様子をみて、家でもできることがあれば教えてほしい。

学校と家での子どもの態度が違いすぎる。

育てづらいつ感じている。何かいい方法があったら教えてほしい。

子どもが悩んでいるようだが、話をしてくれない。子どもの話を聞いてほしい。

もしかして、発達課題があるのかな・・・

《えびなっこ支援シート》

えびなっこ支援シートとは、障がいのあるなしに関わらず、自分の力で解決することが難しい課題（教育的ニーズ）を抱え、周囲からの支援が必要な子どもたちを対象に、学校・保護者・関係諸機関の連携のために、作成していくシートのことです。

○シート使用の活用効果

- ・担任が替わるたび（進級など）に同じお願いをしていたことが、このシートによって引き継ぐことができます。また、新しい内容については随時追記していきます。
- ・進学（小⇒中、中⇒高など）先とも共有し、学年始めによりよいスタートが迎えられるようにします。
- ・学校とご家庭が、学校生活の中で、お子様の支援について同じ方向性をもって関わっていけるようになります。

※えびなっこ支援シートが必要と感じる場合には、5月の個別面談時に担任にお申し出ください。